

広報
くりやま
→ KURIYAMA ←

四季を告げる里山があり、あたたかな人が集まるまち

令和7年

12

December 2025

Vol.1395



表紙

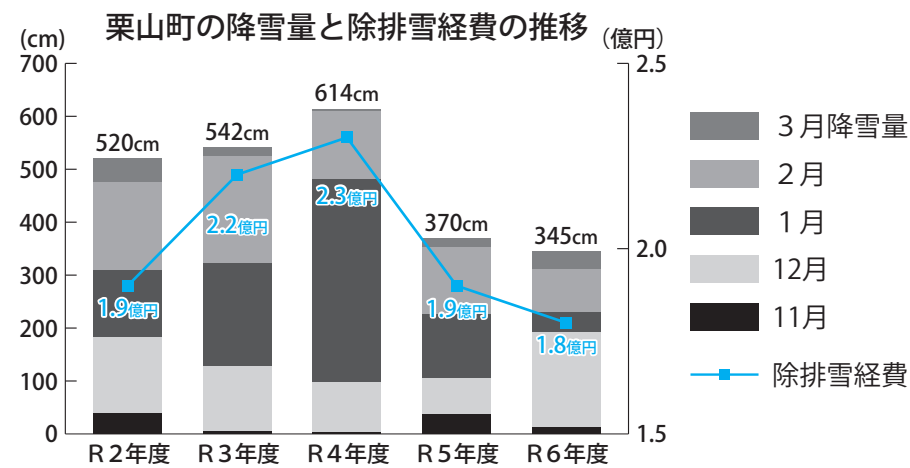
一般公募写真 詳細は31ページ

し
タイトル「凍みる」

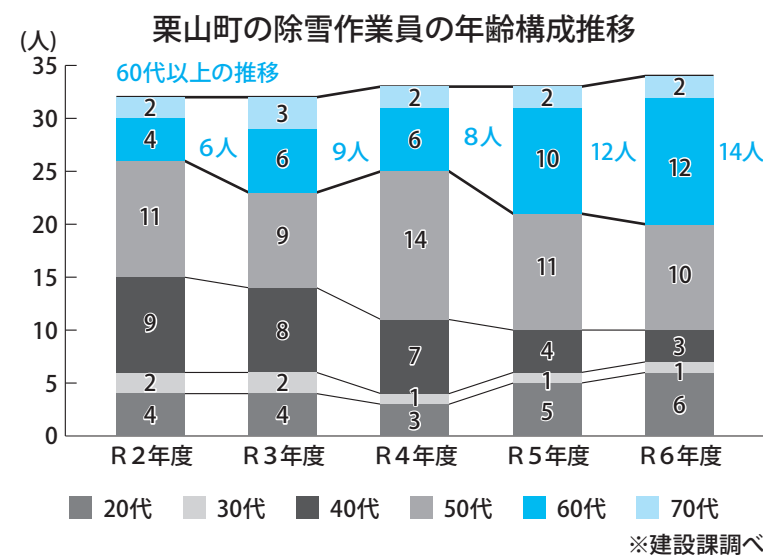
特集

除排雪の今を知り、みんなで支える栗山町の冬

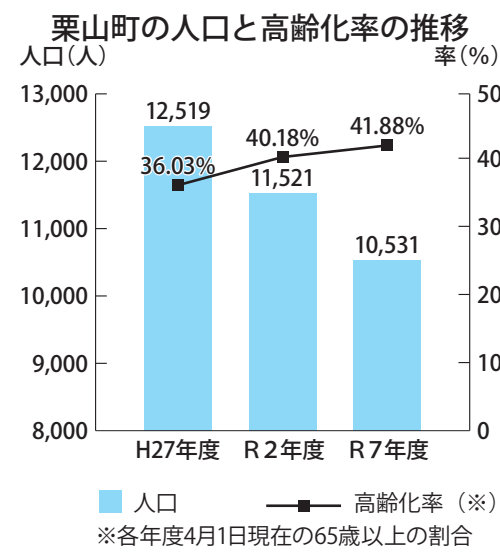
除排雪の今を知り、 みんなで支える栗山町の冬



全町1回あたりの除雪作業には約500万円の費用がかかります。



令和6年度は60代以上が14人であり、全体の約40%を占めている。全体の平均年齢は52.1歳。数年後には半数が60代以上になる見込み。



人口減少が進むとともに高齢化も進んでおり、地域の除雪作業に関わる人手不足が深刻化。

暮らしを支える除排雪

寒さがいよいよ本格化し、雪の季節が到来しました。栗山町の冬を支える重要な取り組みのひとつが「除排雪」です。私たちの暮らしの安全や快適さを守るためには、町や除雪作業員だけでなく、町民の皆さん一人ひとりの協力も欠かせません。

この特集では、この季節になくしてはならない除排雪事業の現状や課題をお伝えします。みんなで支え合う冬のまちづくりについて一緒に考えましょう。

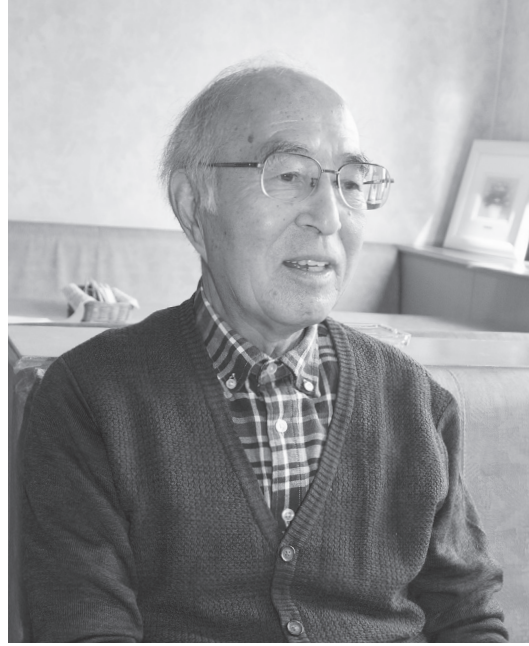
栗山町の除排雪の現状と課題

町内ではひと冬に、毎年平均で約5mの雪が降ります。町は町道の除排雪作業を栗山地区建設運送事業協同組合に委託し、組合に所属する各事業者が担当区域の作業を担当します。国道は国土交通省、道道は北海道が管理・実施しています。

町が一晩で実施する除雪の総延長は約260km(※)にのぼり、除排雪作業は夜間から早朝にかけて行われています。

近年では、冬期間の気象変化による降雪の集中化が進み、除雪対応が難しくなっていることに加え、人口減少や高齢化によって除排雪作業のなり手確保が難しくなり、除排雪を取り巻く環境に大きな課題が生じています。

※除雪の総延長 町道：約260km 歩道：約46km

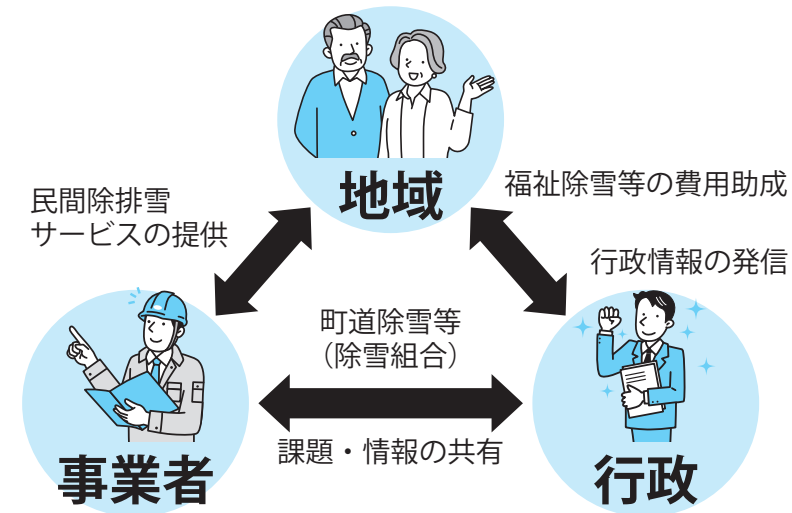


栗山町社会福祉協議会
会長 榎崎 忠彦さん

人口減少や高齢化が進む中で、昔ながらの住民同士の助け合いの輪が徐々に薄れてきています。加えて、コロナ禍の影響で地域内の交流が減り、従来の生活様式に戻りにくい状況が続いています。このままでは地域の絆がさらに弱まり、いざというときに住民同士が助け合えない事態が生まれてしまいます。そうした中で、日頃から地域のつながりを維持し、いざというときにお互い支え合える関係を築くことが大切だと感じています。

除雪は個人の自力対応、事業者への依頼、行政による支援の三層構造で成り立っており、私たち社会福祉協議会もその重要な役割を担っています。特に町内会や自治会、まちづくり協議会は、地域の連携を深めるとともに行政との橋渡し役としても機能しており、住民の安心・安全を支える重要な存在です。北海道の冬の暮らしに欠かせない除雪は、地域一丸となつて協力し合うことが望ましく、普段からの交流や関係づくりが除雪の負担を和らげる一助になります。今後も地域、行政、事業者が協調し、多層的な支援体制の強化を進めていく必要があります。

支え合いで築く 栗山町の安全な冬



**冬の暮らしを守るための
行政・地域・事業者の連携**

栗山町の冬の安心・安全な暮らしを守っていくためには行政、地域住民、そして除排雪事業を担う事業者が一体となつて取り組むことが不可欠です。立場は違つても、「栗山町の冬の生活を守りたい」という想いは同じです。今回は、それぞれの立場の方に栗山町の除排雪事業のこれからについて、お話を伺いました。

栗山町の除排雪事業の今後について検討しています

栗山町除排雪事業在り方検討会議では、除排雪について識見を有する方や除排雪作業に従事する方、地域の代表など20人で構成した会議で、栗山町の除排雪に関する課題について意見交換を行っています。

今年度は「地域と行政の連携」について、本町の現状を分析したうえで、他自治体の考え方や対策を調査しながら議論を重ねています。



栗山町除排雪事業
在り方検討会議の様子



栗山地区建設運送事業協同組合
理事長 岡山 典弘さん

栗山町内の4社が連携して効率的に除排雪作業を進めており、例年1シーズンに40〜50回の作業を行っています。除雪作業の現場では、毎年異なる気象や雪の量に対応しながら、質の高い作業を提供することが求められています。私たちは、経験や技術ができる限り活かし、安全かつ迅速な除雪を心がけ、住民の皆さんの日常生活のお役に立てるよう努めています。

一方で、人手不足や働き手の高齢化が進む中、十分な人手の確保が深刻な問題となっており、安定した作業体制の維持が大変困難になってきています。若手人材の育成や農業従事者の皆さんにも冬季の除雪作業を担ってもらえるようお願いするなど、多様な人材確保にも取り組んでいるところです。

安心・安全な 住みよいまちづくりにむけて

現在、除排雪を担うなり手の減少や高齢化が進んでいる中で、地域や事業者の皆さんから理解や協力を得ながら、栗山町の将来にわたる安心な冬の暮らしに向けて取り組みを進めています。除排雪作業を担うなり手不足は栗山町だけでなく業界全体の課題です。この状況が続けば除排雪作業の遅延や十分な対応ができないことが増え、冬の交通安全や生活環境の悪化が避けられないといった懸念があります。そこで私たちは、持続可能な除排雪体制を築くため、GPS除雪管理システム(※)

の導入や車両・道路環境の計画的な整備を進め、効率的かつ安全な作業ができる体制づくりを目指しています。また、町民の皆さんに協力いただけるよう、積極的な情報発信と理解促進に力を入れ、地域と連携した支援体制の構築を進めていきたいと考えています。安全で快適な冬の暮らしを守るためには、行政とまちの皆さんが一体となり支え合う必要があります。今後も関係先としっかりと協働しながら、除排雪事業の維持・発展に全力で取り組んでいきます。

将来を見据えた 除排雪体制と地域の力



建設課土木・管理グループ
主査 澤田 翔太さん

(※) GPS 除雪管理システム・・・出動時間のデータ管理、道路付属物（マンホールなど）の把握、適切な車両配置などを電子化し、一括管理するシステムのこと。

除排雪に関する Q & A

Q1 どうして雪を道路に出してはいけないの？



A.道路に雪を出すなど交通の危険を生じさせる行為は「道路交通法」の違反となります。また、緊急車両の通行を妨げることや、除雪作業が遅れて時間内に終わらない原因にもなります。

Q2 朝起きると、雪が積もっているのに除雪されていないのはなぜ？



A.早朝に降雪が集中すると、除雪作業が間に合わない場合があります。刻一刻と変化する天候を注視し、パトロールで道路状況を把握しながら柔軟に対応しますので、ご理解のほどお願いします。

Q3 道路の除雪後に家の前に雪が置かれているのはなぜ？



A.通行の支障がない深夜から朝という限られた時間の中で、安全で効率的に除雪を行うため、道路の雪を左右に寄せる「かき分け除雪」を行っています。そのため、ご不便をおかけしますが、家の出入り口前の雪の処理は町民の皆さんにご協力をお願いしています。

Q4 除排雪に関する問い合わせは？



A.緊急度にかかわらず多くのお問い合わせが集中すると、迅速な対応が難しくなる場合があります。また、地域内での対応をお願いすることもありますので、できるだけ町内会長や自治会長を通じてご連絡いただきますよう、ご理解とご協力をお願いします。

Q5 どのくらい雪が降ると除雪するの？



A.積雪の深さが10cm以上（くるぶしくらい）になると夜間の除雪作業を行います。これまでの降雪の累計も考慮しながら、状況の変化に応じて対応しています。

Q6 公園に雪を捨てていいの？



A.公園は雪置き場として利用可能ですが、設備（芝生、遊具、柵など）損傷の原因となりますので、ソリなど人力で雪捨てを行ってください。また、公園の入口付近ではなく中心に堆雪ください。

＼ご注意ください！／



屋根の雪下ろしにご注意を！

毎年、屋根の雪や雪庇、氷柱の落下事故が発生しています。歩道に面する屋根は早めの雪下ろしや、雪止め処理をしましょう。また、屋根の雪下ろしの際は命綱やヘルメットなどを着用し、2人以上で作業を行うようにしましょう。

除排雪に関する問い合わせ

各町内会長・自治会長を通しての連絡にご協力をお願いします。

【担当課】建設課土木管理グループ

☎ 73-7513

(平日 8:30 ~ 17:15)

雪捨て場（錦・角田）の利用



【期間】12月1日(月)~令和8年3月15日(日)
(令和8年1月1日(祝)~3日(土)は利用不可)

【時間】8:00 ~ 17:00

※時間外は出入口を施錠します。

現場の声を聞く～担当者が語る現場のリアルと想い～



建設課土木・管理グループ
ほりうち まさあき
堀内 雅明さん

Interview

効率的な作業と安全な通行を目指して

除雪業務に携わって今年で3年目になります。組合の皆さんと連携し、効率よく作業を進められるよう日々取り組んでいます。

除雪は主に町が管理する道路を対象に、夜間だけでなく日中も作業を行っているのが現状です。夜間は、交通量の多い道路やスクールバス路線、人通りの多い歩道、吹き溜まりの発生しやすい場所などを優先し、通勤・通学時間帯までに安全に通行できるよう努めています。積雪量や天候の状況に応じて作業時間や体制を柔軟に調整しながら、砂まきや交差点の雪処理などの安全対策にも取り組んでいます。

時間が限られる中での作業は厳しいものがありますが、晴れた日に除雪後のきれいな道路を目にすると、大きな達成感を感じます。

町民の皆さまには、除雪作業の大切さをご理解いただき、道路への雪出しをやめていただくなど、ご理解とご協力をお願いします。



1日のおおよその除雪スケジュール

🕒 23:00 頃～0:00

組合による夜間パトロールを開始し、道路状況を確認して除雪が必要な箇所をチェックします。その後、パトロール結果を町に報告します。

🕒 2:00 頃～

出動基準に達し、除雪が必要と判断された場合に除雪作業を開始します。

🕒 7:30 頃

夜間の除雪作業が終了。通勤・通学時間帯に合わせ、安全な通行を確保します。

🕒 8:30 以降

日中のパトロールを実施。夜間には対応しきれなかった場所の除雪や、砂まきなどの安全対策を行います。



■近年の栗山赤十字病院の取り組み

- 令和5年10月
訪問看護ステーション開設
- 令和6年5月
地域包括ケア病床設置
- 令和7年9月
24時間訪問看護ステーション開始
- 令和8年1月
南部地区巡回診療開始（予定）



■新しい機器の導入

MR I（磁気共鳴画像法）は、磁場と電磁波を使って見えない体の中を詳しく調べることのできる検査機器です。

MR Iの導入によって、全身の幅広い部位を調べることが可能となりました。特に、頭部や脊椎、内臓（肝臓や胆のうなど）、子宮、前立腺といった比較的動きが少ない部位の検査を得意とする機器です。痛みを感じることなく被爆の心配もないので、高い安全性をもって多くの病気の早期発見に貢献できます。今後は、町外の医療機関へ足を運ぶことなく町内で検査が受けられ、皆さまの負担が軽くなり、治療がよりスムーズに進められます。



栗山赤十字病院
院長 **あまさき 天崎** **よしはる 吉晴**さん

近年、医療に求められるケアの質は変化しており、高い安全性と快適な医療提供、看護の効率や働きやすさをうまく両立できるよう、病室と外来の構成を工夫しております。外来は1階に集約し、待合室も広くし、栄養指導やソーシャルワーカーとの面談スペースも多く取りました。また、建物の断熱性を高め、感染

各入院病棟のナースステーションは、ほぼ全病室が見渡せ、廊下を歩く患者さんやラウンジで寛ぐ患者さんの様子もわかるような配置となっています。広く明るい病室からは、栗山町の街並みを眺めることができ、快適に療養生活が送れることと思います。新しい病院で全職員気持ちも新たに、患者さんが一日も早く退院できるように「看護の心」を実践していきたいと思っています。



栗山赤十字病院
看護部長
しもやま みゆき
下山美由紀さん

新病院での新たな出発

平成22年より病院のあり方の議論をしてまいりました栗山赤十字病院ですが、念願の新病院を開院することができました。物価高騰で、当初の予定より設備の縮小を余儀なくされましたが、患者さんの期待を損なわないように、最大限の費用削減に努めながら、どうしても譲れない医療水準や、患者さんの快適性を保つように配慮いたしました。

新病院の特徴

対策強化のために空調設備を整えました。

地域に寄り添う病院を

当院は中小規模の病院ですが、できることに限りはありますが、例えばリウマチ科や、北大医師による整形外科診療など、栗山町で専門的な医療を提供できることは、当院の強みでもあります。

また、赤十字病院の使命の一つに、救急と災害時の対応があります。栗山町も災害とは決して無縁ではありません。いざという時は、東日本大震災や、能登の震災などに派遣した災害現場経験のあるスタッフを活用して、効率的に支援したいと思っています。当病院はこれまで以上に、地域に寄り添う病院を目指し努力を重ねてまいります。

待望の**新病院**が完成



総合受付



外来診察室



健診センター



外来待合ホール



感染病棟



病棟スタッフステーション
(ナースステーション)

令和7年	平成17年	平成15年	平成11年	昭和55年	昭和38年	昭和35年	昭和29年	昭和27年
新病院開院（103床）	人工透析センター新設	地域医療連携室開設	精神科病棟廃止 （一般病棟180床）	病院増改築本館完成 （305床）	精神科病棟完成（185床）	135床に増床	日本赤十字社北海道支部が 病院経営を受託 栗山赤十字病院となる	町立栗山病院として開院 （102床）

栗山赤十字病院のあゆみ

栗山赤十字病院は、約2年間の工事期間を経て本年11月4日、新病院での医療提供が始まりました。総合受付から外来診察室・会計が一つのフロアに配置され、検査室も1階にまとめられました。これまでの12診療科を維持し、地域に寄り添う病院として新たな歩みを始めました。

地域に寄り添う赤十字病院として



+ 町内医療機関の年末年始診療体制

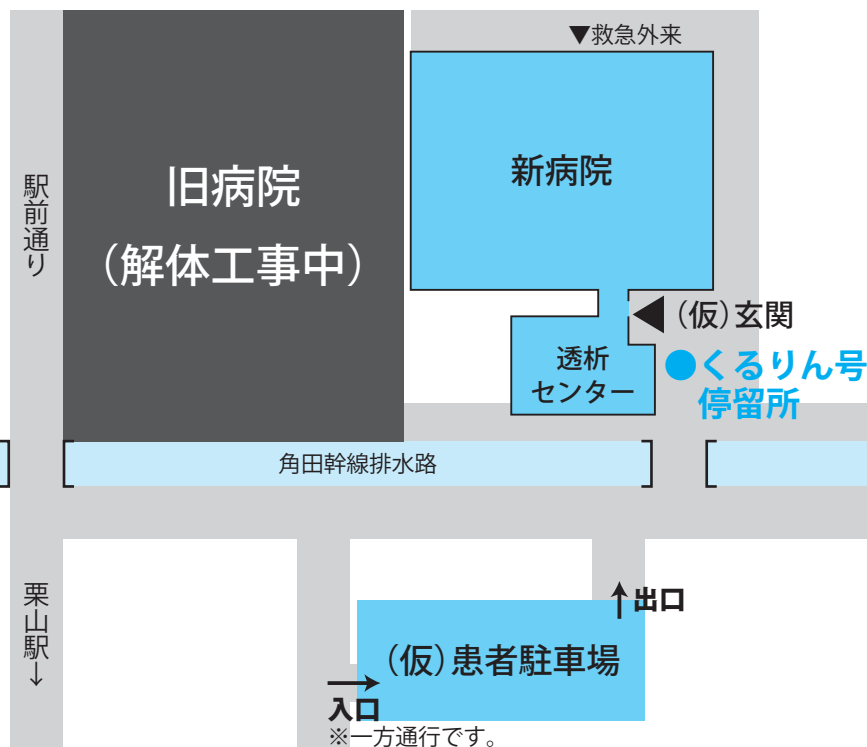
休 業	一部営業	12/26	12/27	12/28	12/29	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5
		金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
栗山赤十字病院 ☎72-1015												
梶整形外科 ☎ 72-0058			午前 診察		午前 診察							午前 診察
板垣医院 ☎ 72-0250		午前 診察										午前 診察
長岡医院 ☎ 72-1171												午前 診察
にしみこどもクリニック ☎ 73-3666			11：00 まで 診察									
栗山さいとう眼科 ☎ 72-4146			午前 診察									
くりそら HOME クリニック ☎ 76-9784												

※救急の場合は、栗山赤十字病院の救急外来（☎ 72-1015）をご利用ください。急な病気やケガで、救急車を呼ぶか、受診するか、迷ったときは **救急安心センターさっぽろ #7119**（つながらない場合は 011-272-7119）にご相談ください。24 時間 365 日看護師が相談・案内対応します。

※栗山赤十字病院

・旧病院解体工事完了までの間、仮駐車場となっています。旧病院に比べ駐車可能台数が限られるため、可能な限り公共交通機関をご利用ください。

●**くるりん号**（くりやまコミュニティバス）の停留所は新病院の（仮）玄関前です。



年末年始の業務お知らせ

休 業	一部営業	12/28	12/29	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	1/6	1/7
		日 曜 窓 口	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
栗山町役場 ☎ 72-1111 ※ 1												
継立出張所 ☎ 75-2111												
しゃるる・あさひ工房 ☎ 72-1117				あさひ工 房休館							あさひ工 房休館	
カルチャープラザ ☎ 73-3333												
スポーツセンター ☎ 72-6161												
いきいき交流プラザ ☎ 72-7889												
勤労者福祉センター ☎ 72-2529												
児童センター ☎ 72-0801												
栗山煉瓦創庫くりふと ☎ 76-9945												
南部公民館・継立図書室 ☎ 75-2111		図書室 休館		図書室 休館							図書室 休館	
図書館 ☎ 72-6055												
改善センター・角田図書室 ☎ 72-6040		図書室 休館		図書室 休館							図書室 休館	
開拓記念館・泉記念館 ☎ 72-6035												
環境センター（桜山）への自己搬入 ☎ 73-7511				午前の み可能								
家庭ごみ・資源物収集 ☎ 73-7511												
町営バス ☎ 73-7513												
北広島駅循環線デマンドバス ☎ 76-9711												
オオムラサキ館 ☎ 72-3000												
子育て支援センター「スキップ」 ☎ 72-1280				午前の み開館								

※ 1 出生、死亡などの戸籍関係の届出は受け付けします
（死亡届に伴う火葬許可証の発行は 8：30～17：15 まで）
12 月 29 日(月)～12 月 30 日(火)はシステム停止日のため、マイナンバーカードの発行・更新、暗証番号の再設定などシステムを利用した業務ができません。
12 月 28 日(日)の日曜窓口は 8：30～12：00 までです（住民保健課住民グループ①番窓口のみ）

最新ニュースをお届けします！



No.213

動物たちは今どうしてる？ なかよし動物園の冬支度

栗山公園の「なかよし動物園」では、冬の休園期間を前に、動物たちが元気に過ごせるよう飼育員さんたちが準備を進めています。

写真のヤギは秋の陽ざしを浴びながら、まるで日なたの特等席でのんびりとひと休み。ウサギたちは木のぬくもりに包まれた舎内で、仲良く身を寄せ合っています。寒さが厳しくなるこれからの季節に備え、室内の温度調整やエサの内容にも工夫を凝らし、体を温める野菜や乾草を多めにしています。

動物たちは静かな時間を過ごしなが、春の再会を楽しみにしています。来年4月29日の開園日には、また皆さんに元気な姿を見せてくれることでしょう。



秋の日差しの中でくつろぐヤギ



木漏れ日の中で、静かにひと休みするウサギ

【問い合わせ】栗山公園案内所 ☎ 72-0706
指定管理者 株式会社たかはしダリア

【最新情報を簡単アクセス】
★栗山公園公式ホームページ
<http://t-daria.com/parktop>



No.41 時の鐘と除夜の鐘

大晦日に町内の寺々から聞こえる除夜の鐘。一年の煩惱を払い、年の納めと新しい一年の始まりを告げるのは、この鐘堂から聞こえる梵鐘が晦日の風物詩です。

神社の音といえば、参拝の時に振る鈴の音を想像する方も多いと思いますが、少ないながら「神鐘」と呼ぶ鐘を備えた神社もあったようです。

栗山でも、戦前までは角田神社にこの神鐘があり、時を刻む鐘を鳴らしていました。

鐘楼が境内に設けられたのは明治43年。大井分村から角田に神社が移された時に農場主の高木兼寛と福井正之が寄進し、今は国宝で国内最古の鐘として知られる、大宰府にある筑前観世音寺の鐘を模して铸造されたと記録されています。



角田神社の鐘楼(昭和18年)

時計がまだ一般的でなかった時代、時を知らせるのは鐘でした。今では腕時計やスマホで時間を知ることができますが、一日の時刻はこの鐘がゴォーン・ゴォーンと知らせていました。残念なことに、神鐘も戦時期の昭和18年、国の金属類回収令(供出)で消えてしまっています。

戦後80年を迎えた今年ですが、鐘すらも戦争の道具に変えることなく新年も平和な時を刻んで欲しいものです。



YouTubeで
歴史コンテンツ
公開中！



町史資料調査室
☎ 76-7820

南空知消費生活相談室です！

相談室の専用電話ができました！

☎73-7516 ☎76-9550

今月のテーマ「お金の話は周りの人に相談を！」

全道各地で特殊詐欺の被害が後を絶ちません。今回はこれらの詐欺手口をご紹介します。お金の話があったら必ず周囲の人に相談するようにしましょう。

POINT!

- ・**預貯金詐欺**：警察官や役場の職員を装い、「あなたの口座が犯罪に使われている」などと言いキャッシュカードやクレジットカードをだまし取ります。
- ・**架空料金請求詐欺**：メールやはがきで未払いの料金があるなど、架空の事実を口実とし金銭をだまし取ります。
- ・**融資保証金詐欺**：実際には融資しないにもかかわらず、融資を申し込んできた人に保証金名目で金銭をだまし取ります。
- ・**ギャンブル詐欺**：パチンコや競馬などギャンブルで必ず勝てると言い、会員登録料や情報料として金銭をだまし取ります。
- ・**交際あっせん詐欺**：異性との出会いを謳い会員登録料や情報料として金銭をだまし取ります。

※ほかに、オレオレ詐欺、金融商品詐欺、副業詐欺、ロマンス詐欺などがあります。

【相談日】

毎週 月～金曜日(祝日除く) 8:30～17:15 (商工観光課内 ☎ 76-9550)

※上記の曜日以外の相談は、消費者ホットライン「☎ 188 (いやや)」へ



オンラインでも気軽に
移住相談ができます

栗山町移住コーディネーター
文：腰本 江里沙
(通称：移住Cコシモト)

日々悪戦苦闘している Instagram は
こちら

https://www.instagram.com/kuriyamaic_kossy/



第10話「デジタルとアナログのはざまで」

道外での移住相談会中止や、暮らし体験受け入れ停止を余儀なくされたコロナ禍。その状況をカバーするべく、Zoomをはじめとしたオンラインツールの使用頻度が急速に高まりました。それまでまったく触れる機会がなかった未知のアイテムでしたが、試行錯誤、四苦八苦しながら何とか扱えるようになり、現在に至ります。今ではオンライン移住相談だけでなく、移住セミナーや他自治体担当者との打ち合わせなど、仕事をするうえでなくてはならない存在となりました。

移動の制限がなくなった現在、移住相談において直接会っ

てお話しするのと、オンラインで面談するのとどちらが効果的なのか考えてみました。結果は…「どちらも良い！」です。対面の場合、その場でお互いの温度感が伝わりますし、オンラインの場合でも次の機会にお会いしたとき初対面な気がせず、親近感がわきます。また、相談者さんにとってはどちらの場合でも、実際にお話しすることでインターネットやガイドブックでは見つけられない『生のまのちの情報』を得られるようです。

デジタル、AI先行の時代でも、アナログの良さを活かしたコミュニケーションを大切にしたいと思います。

粗大ごみの個別回収は、現在申し込みが集中しており、1カ月以上お待ちいただく状況で、大変ご迷惑をおかけしています。

お急ぎの場合は、桜山地区にある処分場への「自己搬入」をご利用ください。

ご自身で運搬する手間はありませんが、すぐに処理できるうえ、料金もお得です。個別回収では品物ごとに百円単位の手数料がかかります。

粗大ごみの自己搬入

粗大ごみや燃やせるごみは自己搬入ができます



ますが、自己搬入は10kgあたり80円、さらに金属などの資源物は無償で引き取ります。

自己搬入の受付

- ・土日祝日、年末年始を除く
- ・午前9時～午後4時
- ・持ち込む前に、環境生活課または継立出張所で許可証の申請が必要です。

詳しくは、お電話でお問い合わせいただくか「家庭ごみ・資源物の分け方・出し方」冊子の17ページをご覧ください。

燃やせるごみは、千歳市の焼却施設へ自己搬入ができます

年末年始を利用して「断捨離」をされる方も多いでしょう。不要になった衣類やグッズは、リサイクルショップなどで売却することで、環境にもお財布にも優しい循環が生まれます。しかし、すべての品物がい取りの対象にならないのも事実です。買い取りが難しいものが大量に出てしまった場合、次のごみ収集日まで、処分を待つごみ袋が家の中を占領してしまうことになりかねません。

栗山高校吹奏楽局は、6月で3年生が引退し、9人の局員で活動しています。そのうち7人は、他の部活動や生徒会活動を掛け持ちしているため、全員揃うことが少なく、取材した日は局員5人が活動していました。

ひとつの音楽を作り上げる喜び

局長の2年生水上晴登さんは、今年度6人が入部してきてパートが増えたことがうれしかったと言います。「吹奏楽の良さは、みんなが協力して、一つの音楽を作り上げるところです。演奏する曲をみんなで話し合って決め、楽譜は、インターネットで探し、先生に用意してもらっています。演奏していて、音がしっくりくると、とても楽しいです」と水上さん。

小学生の時からずっとトランペットを続けている1年生の加瀬羽奈さんは、「中学生の時は、大人数で演奏していましたが、今はソロパートもあって、目立つのが楽しいです」

す」と笑顔で話します。

2年生になってから入局した澤野翔太さんは、クラリネット担当。「ロングトーンやリズムをとるのが難しいです。初めは楽譜を読むのが大変でしたが、演奏するのは楽しいです。」と言います。

「低音を聞くと落ち着きます。担当しているバリトンサクソフの音が気に入っています」と話す2年生の笹森翔太さんは、高校生になってから吹奏楽を始めました。

誇れる賞をとりた

指導者が町外からの外部講師で、指導日が限られるため、普段は上級生が下級生を指導しているそうです。「自分の担当ではない楽器を教えるのは苦勞も多いです。演奏していて、ハーモニーが合うときは、みんなの絆を感じます。局員が少ない分、一人一人が輝ける場所がとて良いです」と話す2年生鈴木理仔さんからは、吹奏楽が本当に大好きなんだと伝わってきます。



催されるアンサンブルコンテストに向けて練習中です。全員で力を合わせて、誇れる賞を取ることが今後の目標と、みんなは目を輝かせていました。

こんな時こそ、ご活用いただきたいのが、燃やせるごみの焼却処分場への「自己搬入」です。

千歳市の焼却施設へごみを持ち込む大きなメリットは、通常の土曜日も受け入れを行っていることです。週末を利用して、ご自宅の燃やせるごみをまとめて処分できます。

受付時間は午前8時30分～午後4時30分、お休みは、日曜日と1月1日(休)～3日(出)です。

【ご注意ください点】

- ①搬入の際は、栗山町民であることを確認するため、運転免許証など住所のわかるものをご提示ください。
- ②町の指定ごみ袋は不要ですが、焼却炉の投入口に入るよう、63cm四方以下の袋をご利用ください。
- ③処理手数料は10kgあたり80円です。

千歳市の焼却施設は車に乗ったまま計量します。広々とした施設への搬入はちょっとしたアトラクション気分です。ただごみを捨てるだけではなく、ご自身が出すごみの処理過程を体験し、環境への意識を高めるため、ご家族連れでのご利用をおすすめします。

コンポストや生ごみ処理機の購入費補助をしています

町では焼却処分する「燃やせるごみ」の減量化のため、生ごみの含有水分量を減らす「生ごみ処理機」や、たい肥化するための「コンポスト」の購入費補助を行っています。

詳しくは広報くりやま5月号の5ページに掲載していますので、ぜひご利用ください。





町に100万円を寄附 株式会社グラベル

株式会社グラベル（札幌市：戸澤幸子代表取締役）が、企業版ふるさと納税として町に100万円を寄附しました。10月28日には、戸澤代表取締役が佐々木学町長に寄附金を手渡し、町長から感謝状が贈呈されました。寄附金は、栗山高校女子硬式野球部の支援に活用される予定です。



たくさんの練習が実を結ぶ 全国大会出場の湯地彩希さん

11月に兵庫県で開催される第43回JSSグラウンドチャンピオンシップに50メートル平泳ぎ（10歳以下）に出場する、栗山小学校4年の湯地彩希さんが10月24日、佐々木学町長と吉田政和教育長を表敬訪問しました。湯地さんは「自分のベストな泳ぎができるよう頑張りたいです」と意気込みを語りました。



食を通じて世代を超えたふれあい かくた地域食堂

食を通じた地域交流の促進を目的としてまちなかカフェ「かくた」（藤田敦子代表）主催の「かくた地域食堂」が10月18日、改善センターで開催され、高齢者や子どもたち、ボランティアなど約90人が参加しました。藤田代表は「今後も角田地区を盛り上げていきたいと思います」と話しました。



道路をキレイに 栗山工業団地企業協議会

栗山工業団地の清掃作業が10月17日に行われ、栗山工業団地企業協議会（池淵伴昭会長）の会員15人が参加しました。国道234号線沿いを含めた工業団地内で回収したペットボトルや空き缶などのごみ約40kgが拾い集められました。清掃活動は、毎年春と秋の2回実施されています。



白熱のラリー！ 第58回全町卓球大会

栗山町卓球連盟（森英幸会長）主催の第58回全町卓球大会が11月9日にスポーツセンターで開催されました。町内外から小中学生の部と一般の部を合わせて約70人が参加。試合中は卓球台を挟んで気迫のこもった掛け声が飛び交い、得点が入るたびに選手たちのガッツポーズで会場が沸いていました。



日々の努力が花開く！ 全国大会でメダルを獲得した月輪淳紹さん

10月25日から滋賀県で開催された「第24回全国障害者スポーツ大会」に出場した月輪淳紹さんが10月31日、メダル獲得報告に佐々木学町長を訪ねました。月輪さんは「準備が万全とはいかず、50メートル走は悔やまれる結果となりました。また機会があれば、次こそ日本一を目指したい」と大会を振り返りました。



夢の舞台へ、駆け上がれ！ 全日本U-15女子サッカー出場の遠藤和水さん

12月に開催される高円宮妃杯第30回JFA全日本U-15女子サッカー選手権に出場する、栗山中学校2年の遠藤和水さんが10月22日、佐々木学町長と吉田政和教育長を表敬訪問しました。遠藤さんは「楽しみながら全力で戦ってベスト8を目指します」と意気込みを語りました。



栗っ子初の快挙！ 北海道消防協会長賞受賞の川成日和さん

北海道「防火・防災」作品コンクールの作文・中学生の部門で北海道消防協会長賞を受賞した、栗山中学校3年の川成日和さんが10月21日、橋場謙吾副町長に受賞報告をしました。川成さんは「家族の中の消防団員として役目を果たしていきたいです」と決意を新たにしました。



小学生の放課後の居場所

放課後児童クラブ

☆保護者が就労などにより昼間家庭での養育ができない場合に、子どもに適切な遊びや生活の場を提供し支援することを目的に設置されています。主に1年～6年生が所属しています。



求められる放課後の居場所

共働き家庭などの子どもたちは、放課後や長期休暇中は子どもたちだけで過ごすことになります。令和6年に栗山町で実施した、第3期栗山町子ども・子育て支援事業計画のための実態調査では、フルタイムで働く母親の割合が、令和2年から令和6年までの5年間で、9.2%増加しており、放課後の居場所の重要性が増しています。保護者が安心して働くことができるよう、今後も取り組んでいきます。

わびこ まきこ
我孫子 真紀子さん
(にじのこ児童クラブ保護者)

4年生の息子が利用しています。迎えに行くといつも楽しそうな声がしてきます。先生も優しく、息子の話を聞いてもらっています。

Voice
保護者の声

たかの ありさ
高野 有紗さん
角田小学校1年
(どんぐり児童クラブ)

工作や折り紙、リカちゃん人形で遊ぶのが楽しいです。体育館で縄跳びや運動ができることも楽しいです。

Voice
子どもの声

子どもたちが安心して過ごせるように

児童クラブは、学年の異なる子どもたちが多くの時間を過ごす場所でもあるので、色々な遊びの提案、ハロウィンパーティーやクリスマス会など、子どもたちを中心に話し合って担当を決めて進め、遊びや生活を有意義にすることを大切にしています。学校の体育館やグラウンド、夏はプールで身体をのびのびと動かし、室内ではアイロンビーズやデコスイーツなど、モノ作りも積極的に取り組んでいます。

指導員 谷内 広美さん



どんぐり児童クラブ指導員
おぎの ひめか 荻野姫華さん
たにうちひろみ 谷内広美さん
わたなべまさこ 渡辺雅子さん

放課後児童クラブ一覧

- | | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|
| ★どんぐり児童クラブ（角田小学校内）
☎090-9521-4851 | ★にじのこ児童クラブ（児童センター内）
☎72-0801 |
| ★かぜの子児童クラブ（継立まつば保育園内）
☎75-2032 | ★マロンキッズ児童クラブ（マロンキッズ保育園内）
☎76-7258 |

令和6年度の健康診断受診率をお知らせします

健診を受けて、健康管理を意識される方の割合が増えています。健診で血液や血管の状態を確認し、健康管理に役立てましょう！

生活習慣病予防健診

4.8%

特 定 健 診

51.9%

いきいき健診

10.2%



※対象者 生活習慣病予防健診：20～39歳で国民健康保険加入者または健診受診機会のない方
特定健診：40～74歳の国民健康保険加入者
いきいき健診：後期高齢者医療制度加入者

〈健康診断で分かる主な病気の兆候〉

高血圧症、脂質異常症、糖尿病、高尿酸血症、貧血、動脈硬化、甲状腺機能低下症、脂肪肝、アルコール性肝臓病、肝硬変、肝がん、糖尿病性腎症など

集団健診のお知らせ

日 程：1月17日(土) 7：30～

場 所：しゃるる

申 込 先：住民保健課 健康推進グループ ☎73-2256

健診項目：生活習慣病予防健診・特定健診・いきいき健診

※40歳以上の方は心電図・眼底検査も受けられます

がん検診（胃・肺・大腸・乳・子宮頸）など

※詳細は5月号折込「保健サービスガイド」をご覧ください。

インターネット
予約はこちら↓



個別健診のお知らせ

医療機関：【町 内】長岡医院（72-1171）、梶整形外科医院（72-0058）、板垣医院（72-0250）
栗山赤十字病院（72-1015）

【札幌市】札幌厚生病院（011-251-5713 ※JA組合員窓口72-1313）

札幌がん検診センター（対がん協会）（お申込みは住民保健課健康推進グループへ）

献血のお知らせ

日 程：12月22日(月)

場 所：消防署 9：45～10：30
栗山警察署 11：00～12：15

まちの声 -VOICE- (くりやまキャッチボイスより)

燃やせるごみの袋の大きさについて

□燃やせるごみの指定ごみ袋（茶）が 5L、35L、50L しかないのはなぜですか？サイズを増やして 10L と 20L を作っていただけると使いやすいです。（40 代女性）

■生ごみの焼却処分への移行および令和 5 年度の「ごみ広域化にかかる町民向け説明会」でのご意見・アンケート結果を踏まえ、現在の燃やせるごみ指定袋は 5L、35L、50L の 3 種類に設定しております。ご要望の 10L・20L の袋は、製造予定はございませんが、今後、他の町民の皆さんのご意見も踏まえ、引き続き検討してまいります。

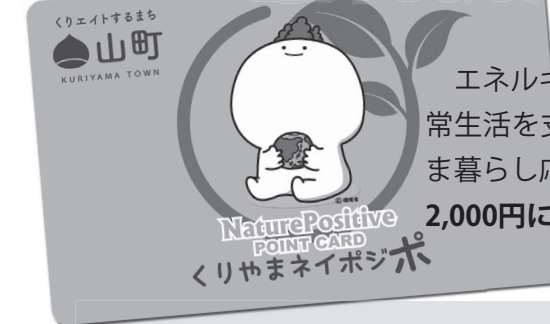
土を捨てる場所について

□花を鉢でたくさん育てていますが、土を捨てる場所がなくて困っています。（70 代女性）

■町では土砂、石などは回収しておりません。処理方法としては、ご自宅の敷地内に撒いていただくか、量が多い場合は土や砂利などを取り扱っている処理業者での処分をお願いしております。なお、処理業者は各家庭に配布済の「2024 年 4 月版 家庭ごみ・資源物の分け方・出し方」冊子の 38 ページに、一般廃棄物収集運搬許可業者一覧を掲載しておりますので参考にしてください。

【問い合わせ】環境生活課環境政策グループ ☎ 73-7511

くらし応援電子商品券 (電子マネー2,000円入りのポジポカード) を配布しました！



エネルギーや食料品などの物価高騰により、影響を受けている町民の日常生活を支援することを目的に、電子マネー2,000円が入金されたくりやま暮らし応援電子商品券（ネイポジポカード）を郵送にて配付しました。
2,000円には使用期限がありますので、お忘れないうちにご使用ください！

使用期限は
来年2月28日(土)まで！

町内ポジポ加盟店でご使用ください！

※電子商品券配送時に同封されたリーフレットをご覧ください。

【電子マネーの使用方法は？】

- ▼お店でカードを提示して、電子マネーで支払う旨をお伝えください。
- ▼電子マネーは 1 円単位で使用可能です。
- ▼電子マネー残高が不足している場合は、現金などと合算してご使用ください。

◆電子マネー使用後のカードは 捨てないで！

2,000円分の電子マネー使用後も、加盟店での買い物や、電子マネーのチャージ、ポイント運用など、通常のカードとして利用できます。

カードのポイントを使おう

加盟店での買い物100円で 1 ポイント付くほか、町主催の行事・イベントに参加することで行政ポイント（くりポ）が貯まります。貯まったポイントは加盟店で1ポイント＝1円として使えます。

◆先着1万人まで！◆

2月14日までにポジポカードに「お客様情報」を登録で、
500ポイントプレゼント ▶



子どもたちの健全な成長を図ることを優先的に考えて、充実した学校環境の整備等を目指します！

学校再編準備委員会 つうしん 第2号

第2回栗山町立小中学校再編準備委員会（令和7年10月2日開催）

今回の委員会では、第1回から協議を進めてきた内容の進捗報告を行いました。

- | | |
|------------------|---------------------------------|
| ・統合後の学校運営準備 | 主に校長会が中心となり各学校の連携などについて検討中。 |
| ・スクールバス運行関係 | 令和7年度に運行ルートの素案提示ができるよう準備中。 |
| ・学校備品について | 令和8年度中に移動、廃棄備品の決定、移動を行う予定で準備中。 |
| ・統合に伴う役場関係部署との調整 | 庁内にて統合に伴う影響調査を行い、今後の対応の検討等を実施中。 |

今後特に協議が必要な内容について

- | | |
|----------------|--------------------------|
| ①スクールバスの運行について | ②閉校に伴う各種条例などの改正タイミングについて |
| ③学校史、閉校式典について | ④統合に伴う関係部署との調整について |

例えばスクールバス運行関係については、次のとおりに検討しています。

- ・令和7年度のスクールバス運行計画検討委員会で運行ルート素案を提示し、今後対象児童生徒の保護者と情報を共有しながら運行ルートを決めるように準備中。
- ・令和8年度予算で新しい運行ルートに必要な経費を要求できるように準備中。

詳細については栗山町公式HPで公開中です。

【問い合わせ】学校教育課 学校再編室 ☎ 72-1117



くりポ (まちづくり応援ポイント) を 貯めてかしく使おう

ポジポカードを忘れても、ポイントは付与されますが、事業ごとに受け取り方法を確認ください！

くりポがもらえる例

健康診査を受ける
200P

町民の方なら、年に1回
200ポイント進呈
※受診確認後、後日付与
(住民保健課)

子育てボランティアに参加
100P

全員に1開催1回
100ポイント進呈
※その場で付与
(福祉課)

芸術祭に出展
100P

全員に1開催1回
100ポイント進呈
※作品提出時に付与
(社会教育課)

ワークショップに参加
100P

全員に1開催1回
100ポイント進呈
※その場で付与
(商工観光課)

省エネ冷蔵庫に買替え
3,000P

町民の方に年度内1回
3,000ポイント進呈
※詳細は今月の折込チラシを
(環境生活課)

※「くりやま健康マイレージ」は、「くりポ」に統合されました。

くりやま健康マイレージポイントは、令和8年3月31日(火)まで、「くりポ」に移行できます。ポイントカードとポジポカードと一緒に、住民保健課までご持参ください！

令和7年度は、30事業が対象です。くりポ対象事業の目印は、案内チラシなどにくりポマークが入ります。



功績をたたえて

令和7年度町政功労者表彰

令和7年度栗山町政功労者表彰式が11月13日、カルチャープラザで行われ、5人が表彰されました。はじめに受賞者の功績が紹介された後、それぞれの分野での功績をたたえ、佐々木学町長が表彰状を手渡ししました。なお、受賞された方々は次のとおりです。



【産業功労者表彰】

谷田 進太郎さん
小林 米三郎さん
大久保 明義さん

【福祉功労者表彰】

山本 光子さん

【教育功労者表彰】

藤本 光行さん

社会福祉貢献者表彰

長年にわたり地域福祉活動などに寄与された方を表彰する「令和7年度社会福祉貢献者表彰式」（主催：社会福祉協議会）が11月9日、カルチャープラザで開かれました。表彰者へは表彰状、同協議会へ高額寄付をされた方に感謝状が授与されました。なお、受賞された方々は次のとおりです。

【社会福祉功労表彰】

野原 信子さん
梅津 和子さん

【優良施設職員表彰】

谷内 真弓さん

【感謝状】

吉田 礼子さん
亀谷 茂美さん
谷口 温松さん



交通功労者・優良運転者等表彰



札幌方面交通安全協会会長表彰（交通安全功労者）

片山 肇さん

栗山地区交通安全協会会長表彰（交通安全功労者）

端 師孝さん
墨谷 巖さん
伊藤 直樹さん

栗山地区交通安全協会会長表彰（感謝状）

富澤 勇さん

栗山地区交通安全協会（松原由典会長）主催の「令和7年度交通功労者・優良運転者等表彰式」が10月23日、カルチャープラザで開かれました。
長年地域の交通安全に尽力された方や優良運転を続けられた方など7人が表彰され、栗山町からは5人が受賞しました。
なお、受賞された方々は下記のとおりです。



ヒートショックにご注意を！

【問い合わせ】 消防署 ☎ 72-0150

ヒートショックは、気温の変化によって血圧が上下し、心筋梗塞や脳梗塞などを引き起こす現象です。主に家の中の温度差により引き起こされています。ヒートショックでの死因の大半は、入浴中の意識障害による溺死で、浴槽で倒れ、沈み込んで溺死するというパターンが多いと言われています。しっかり対策をして事故を未然に防ぎましょう。

いつ、どんな人に起こりやすい？

室内の温度差が生じやすくなる11～2月が発生しやすくなる時期です。

【起こりやすい人の特徴】

- ① 65歳以上の高齢者
- ② 高血圧、糖尿病、動脈硬化がある方
- ③ 肥満・睡眠時無呼吸症候群・不整脈など基礎疾患がある方

事故が起きてしまったら？

万が一浴槽で溺れ、意識が無くなっているのを発見した場合、まず浴槽のお湯を抜き、119番通報してください。その後、可能であれば浴槽から引きあげ、消防署通信員の指示に従い、心肺蘇生法などを実施してください。

予防に効果的な対策は？

- ① 脱衣所や浴室に暖房器具を置き、室内の温度差を無くす
- ② 風呂は38℃以上42℃未満
- ③ 食後1時間以上空けて入浴。
入浴前の飲酒は控えましょう
- ④ 入浴前後に水分補給をする
- ⑤ 家族に入浴することを報告



救急講習を行っています

こうした事故に備え、消防署では心肺蘇生法やAEDの使い方を学ぶ講習を行っています。少人数や短時間でも対応できますので、興味のある方はお気軽に問い合わせください。

「手助けが必要な人」と「手助けができる人」をつなぐ ヘルプマーク・ヘルプカードを配付しています

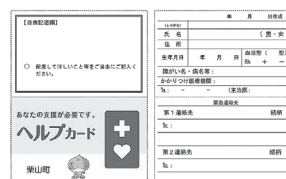
外見からは分かりにくい障がいや病気、妊娠初期の方などが配慮を受けやすくなるよう、「ヘルプマーク」と「ヘルプカード」を無料でお渡ししています。

ヘルプマークは、見た目には分かりにくい内部障がいや難病、妊娠初期の方などが、周囲に支援や配慮を伝えるためのストラップ型の目印です。これを身につけることで、周囲の協力や配慮を促すことができます。

ヘルプカードには緊急連絡先や必要な支援内容を記入でき、普段から持ち歩くことで、日常や緊急時、災害時などに適切な援助を求めることができます。



ヘルプマーク



ヘルプカード

【対象】

義足や人工関節を使用している方、身体障がい、知的障がい、精神障がい、発達障がい、内部障がいのある方、難病の方、妊娠初期の方など、外見からは支援や配慮を必要としていることがわかりにくい方

【申し込み】

障がいなどがわかる書類をお持ちのうえ、窓口でお申し込みください。

※ヘルプマークは1人、1個までです。

【申込先・問い合わせ】 福祉課福祉・子育てグループ ☎73-2222

申請はお早めに！中小企業等資格取得支援事業

従業員の資格・免許の取得促進に取り組む事業者に対し、取得費用の一部を補助します。

【対象】 町内に事業所を有し1人以上の従業員を雇用する法人または個人事業主

【要件】 ◇町税などに滞納が無いこと

◇資格・免許取得費用の全額を事業者が負担していること

◇従業員は事業者が直接雇用し、町内の事業所で勤務する正社員であること

◇補助を受けた後も町内で事業を継続し、資格を取得した従業員を町内の事業所で継続して雇用する意思があること

【対象経費・対象】 事業者が営む事業に直接必要と認められる国家資格、公的資格、民間資格

※令和7年2月1日から令和8年1月31日までに取得し、支払いが完了するもの

【対象経費】 講座・研修等の受講料、受験料、資格等の登録料

【補助額】 1事業者につき10万円上限（下限1万円）

【補助率】 対象経費の1/2

【申請期限】 令和8年2月2日(月)

免許、資格
取得を応援！



その他詳細、申請に必要な書類などは、町ホームページをご確認ください。 詳細はこちらから

【問い合わせ】 商工観光課商工・労働グループ ☎73-7516

栗山中学校3年生が 防災ポスターを制作

言葉に壁のある外国人に、
日本の防災を知ってほしい

栗山中学校（長崎卓也校長）の3年生が、英語の授業で外国人向けの防災ポスターを制作しました。英語の教科担任の山下穂菜美教諭と外国語指導助手のルース・シャンドさんが、防災のために自分たちができることは何かを生徒に考えてもらおうと授業に取り入れたもので、生徒たちは、言葉に壁のある外国人のために、避難所の場所を事前に知っておくことや、備蓄の重要性、緊急時のルールなどを約3時間かけてポスターにまとめました。



制作にあたった佐藤あおいさんは「ポスターを制作する過程で実際に消火器の使い方を見てみるとイラストがあつてわかりやすいく、日本語の表記しかないことに気づきました。英語表記や二次元コードを表示して動画サイトが見られるようになると外国人の人に伝わりやすくなると思います」と話してくれました。



制作されたポスターは、役場ロビーのデジタルサイネージに年内掲示する予定です。

国民年金

社会保険料（国民年金保険料）控除証明書が発行されます。

年末調整・確定申告まで大切に保管を！

所得税および住民税の申告は、その年の1月1日～12月31日までに納付した保険料全額が社会保険料控除の対象となります。

控除を受けるには、納付を証明する書類が必要ですので、大切に保管しましょう。

電子版での受け取りも！

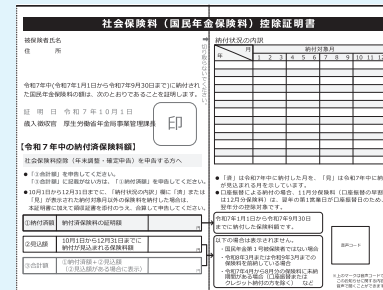
マイナポータルの「ねんきんネット」から、e-Taxでの電子確定申告に利用できる電子版の証明書を受け取ることができます。

「ねんきんネット」はこちらから



【問い合わせ】

- ・ねんきん加入者ダイヤル ☎0570-003-004（ナビダイヤル）
- ・住民保健課国保グループ ☎73-7508



令和7年10月～12月までの間に初めて保険料を納付した方は2月上旬に送付予定。それ以外の方は11月上旬に発送済みです。

「議会の動き」をお伝えします

令和7年栗山町議会定例会10月臨時会議で次の議案が審議され可決されました。
(10月6日召集)

▼議案

【令和7年度栗山町一般会計補正予算（第6号）】

歳入歳出予算に、16,489千円を追加し、総額を10,971,701千円とするもので、主な内容は、農業用排水路の浚渫業務に係る補正です。

第11回

くりやま景観フォトコン
もうすぐ締切

【締切】
令和7年12月30日(火)



栗山町の景観写真

大募集

令和6年6月1日以降に栗山町内で撮影された写真をご応募ください。住所年齢問わず誰でも応募可能です。グランプリには2万円相当の町特産品を贈呈！こども賞アリ！詳しくは町ホームページでご確認ください。ご応募お待ちしております。

【問い合わせ】

建設課建築・住宅グループ ☎ 73-7512

水道凍結に気を付けましょう！

氷点下4度以下になると、日中でも凍結や破損のおそれがあります。外出時や就寝前は水落としをするように心掛けましょう。

①軽い凍結の際は、タオルとお湯を用意！

軽い凍結の場合は、露出している管（保温筒などは取り外す）や蛇口などにタオルを巻きつけ、上からお湯をゆっくりとかけて溶かしてください。

②全く水が出ない場合は業者へ連絡を！

上記の処置を行っても水が出ない場合は、下記の指定工事業者に連絡してください。※修理依頼は、8：00～16：00にお願いします。土日祝は受付対応できない場合があります。

- 丸勝給水設備工業株式会社（中央1）☎ 72-1445
- 北海設備工業株式会社（朝日3）☎ 72-3440
- 三友工業株式会社（継立）☎ 75-2050
- 有限会社水工社（朝日3）☎ 72-5283
- 飛鳥設備株式会社（松風4）☎ 76-9478

【問い合わせ】

上下水道課 ☎ 73-7514

詳細は
こちら▶



くりやまふるさとカレンダー 「くりやま里山ごよみ2026」

くりやまふるさとカレンダー「くりやま里山ごよみ」を販売しています。ハサンベツ里山の生き物や町内の風景などの写真で構成され、四季折々ふるさととの景色が楽しめます。



- ・販売価格 700円（税込）
- ・販売取扱 雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス、金岩商店、カルチャープラザ、オオムラサキ館
- ・制作 NPO法人雨煙別学校

【問い合わせ】

NPO法人雨煙別学校

☎ 72-1696

クリスマスキャンドルづくり

手作りキャンドルで冬の夜を過ごしてみませんか？
世界に一つだけのキャンドルは、クリスマスプレゼントにもピッタリ☆
※今回はシマエナガの飾りがついたワッフルケーキ風キャンドルを作ります。



- 日時 12月7日(日) 13：30～16：00
- 場所 雨煙別小学校
コカ・コーラ環境ハウス
- 対象 子どもから大人まで
(小学4年生以下は保護者同伴)
- 服装 汚れてもよい服装
- 持ち物 軍手、作品を持ち帰る袋

- 参加料 一人2,500円
(お茶・お菓子・保険料込み)
※保護者同伴の場合は下記のとおり
- ①保護者も作成：各2,500円
- ②2人で1つ作成：3,000円
- ③お茶・お菓子のみの参加：500円
- 定員 15人
- 申込期限 12月4日(木) 18：00まで

【申込先・問い合わせ】 NPO法人雨煙別学校 ☎ 72-1696

12/24
(水)



【問い合わせ】

栗山町青年団体協議会 ☎ 72-1117

夢を届ける!! 出前サンタクロース

保護者の方からお預かりしたプレゼントをクリスマスイブにお子さんにお届けします。

【時間】 18：30～20：00

【定員】 20世帯

【申込方法】 保育園・こども園、しゃるる、子育て支援センターで配布するチラシより申込みください。(申込無料)

【申込期限】 12月12日(金)

※プレゼントは下記期間にしゃるるへご持参ください。
12月18日(木)、19日(金)、22日(月) 18：30～19：30



くりやまの「音」を届けるFMラジオ

エフエムくりやま

周波数

FM 78.8 MHz

行政情報番組 週刊ラジオ広報くりやま

週替わりで町職員が出演し、最新情報をパーソナリティとの対話形式でお届けします。

毎週月・水・金曜日 11：30～(15分間)
※水・金曜日は再放送です。



過去の放送を配信中！

栗山町役場からのお知らせ

町内のイベント情報や暮らしに係る啓発などを5分にまとめたお知らせコーナーを放送しています。
毎週月～金曜日(5分間) ※②③は再放送です。

①朝7：30～②昼12：30～③夕方17：30～

【問い合わせ】 商工観光課観光・賑わい推進グループ ☎ 76-7787

学校情報番組 スクラジ！くりやま

町内の児童生徒・学生の皆さんが週替わりで番組を担当するラジオ番組です。リアルな栗つ子たちの声をぜひお聴きください。

放送日

月・木曜日 18：30～19：00
日曜日 14：30～15：00
※木・日曜日は再放送です。

今後の放送予定

- ・1、4、7日(栗山高)
- ・8、11、14日(栗山中)
- ・15、18、21日(栗山小)
- ・22、25、28日(介護福祉学校)
- ・29、1/1、4日(少年ジェット派遣団)



過去の放送を配信中！

戸籍のまど



Kuriyama town

11月15日届出分まで

おめでた

(敬称略)

住所	氏名	月日	保護者名
中央2	山崎 咲愛 ^{えめ}	11/6	翔登・有沙

おくやみ

(敬称略)

住所	氏名	年齢	月日	世帯
富士	藤岡 敦	82	9/5	本人
中央3	村上 哲	83	10/17	本人
中央1	梅津 行雄	88	10/25	本人
富士	北川キヨ子	91	10/30	本人
桜丘1	笠原 治	82	10/30	本人
角田	山口 秋江	92	10/31	本人
松風4	土居 覺	80	11/2	本人
松風2	和田 正廣	88	11/2	本人
中里	長谷川カツ子	93	11/2	本人
中里	本間トモ子	78	11/3	本人
継立	嶋田 スイ	90	11/3	本人
桜丘2	藤原 正子	85	11/7	佳歆
雨煙別	丹生 久夫	95	11/7	本人
中央1	鈴木 一子	89	11/9	敏行
中里	吉田 弘子	93	11/11	本人
中央4	高慶 啓子	89	11/14	照男

人のうごき

※10月31日現在、()内は前月比です。

人口	10,533人	(+ 3)
男	4,941人	(- 1)
女	5,592人	(+ 4)
世帯数	5,693世帯	(+ 1)

ご厚意

町へ

金品 (総務寄附)	菊地 義男さん (兵庫県)
--------------	---------------

今月の表紙

「凍みる」



No. 1

撮影者 奥田 利樹さん

撮影日 令和6年12月30日

撮影場所 小林酒造

凍て付く雪、積もる年の瀬
モノクロームな世界を探して撮りました。

表紙写真を募集します！

あなたが撮影した写真を広報の表紙にしませんか？

栗山町に居住している方が、町内で撮影した作品を募集しています。

※詳細は町ホームページか、広報9月号11ページをご覧ください。

応募フォームはこちら



編集担当者のつぶやき

▼12月といえば、皆さんは何を思い浮かべますか？お歳暮、冬至、年賀状を書く、クリスマス、忘年会、大掃除、年越し蕎麦などでしょうか。日本の風習も多いですが、だんだん無くなっている習慣もあります。私は、冬至にかぼちゃを食べる、年賀状を書く、忘年会と大掃除はやり残して後悔しないように計画的に！と、毎年、やる気だけがあるんです。

▼今年も残すところ1か月弱となりました。4月から広報担当となり、早8か月の月日が経ちました。今年、は、栗つ子の皆さんの活躍が、特に印象的でした。取材を通じてたくさんの方と関わることができ、とても有意義でした。少々気が早いですが、皆さま、どうぞ良いお年をお迎えください。

(上田)

▼今月の特集では、栗山町の冬の除排雪事業の現状や課題をご紹介しています。取材を通して、便利な暮らしの裏側にある多くのご尽力や、地域の皆さんと共に支え合う重要性をあらためて深く実感しました。記事は2ページから7ページまで掲載していますので、ぜひご覧いただけますと幸いです。

(河津)

こちら町長室

Vol.90



【行事】

千歳市・栗山町「介護人材の確保に関する包括連携協定」締結



介護人材の確保に関する包括連携協定の締結(千歳市)



金子恭之国土交通大臣などに国道234号整備促進要望



札幌地下街オーロラタウンの栗山町物産展で特産品をPR



夕張川自然再生協議会との「町長のふれあい訪問」懇談会
栗山地区連合会・第33回定期総会

【来客】



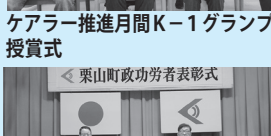
株式会社エヌ・グリッツの安孫子俊之社長



令和7年度新規就農者激励会



水泳全国大会出場の湯地彩希さん



ケアラー推進月間K-1グランプリ授賞式



令和7年度町政功労者表彰式

来年も幸多き一年となりますように！

町民の皆さん、こんにちは。
初冬を迎え、寒さもひとしお身にしみ頃となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。

令和7年度も折り返しを過ぎ、町が抱える町政課題の解決に向けた、様々な活動を展開しました。

10月22日に、千歳市と「介護人材の確保に関する包括連携協定」を締結しました。

この取組は、「介護人材の確保」という、全ての自治体が抱える共通課題の解決を目的として、令和3年度から取り組んでいるもので、今回で23自治体目となります。

現在、団塊の世代が後期高齢者となる年を迎えていますが、全国で22万人、北海道でも2万人を超える介護人材が不足しています。

その後も進行し、国の推計では、高齢者人口が最大となる令和22年には、全国で57万人、北海道でも3万人以上の介護人材が不足し、日本社会が内政上の危機に直面することが予測されています。

本町も例外ではなく、今後も介護福祉学校を拠点に、協定自治体と連携・協力し、それぞれの地域に必要な介護人材の確保に取り組んでまいります。

しいてはそれが、本町の介護福祉学校の維持・存続に繋がるものと確信しています。

11月4日からは、4年前に結成した官民一体の「国道234号整備促進期成会」の皆さんとともに、本町の農・商・工が集積する大動脈「国道234号」の整備促進について、金子恭之国土交通大臣をはじめ、国土交通省北海道局の石川伸局長や道内選出の国会議員等に要望を行いました。

これまでの要望活動の成果として、国道234号沿線に9カ所ある事故危険区

【来客】



株式会社エヌ・グリッツの安孫子俊之社長



女子サッカー全国大会出場の遠藤和水さん



水泳全国大会出場の湯地彩希さん



株式会社グラベルの戸澤幸子社長



北海道防衛局の佐藤智浩管理部長、第72戦車連隊の烏城弘二連隊長



栗山郵便局の川上紀亜希局長、継立郵便局の中村雅司局長



陸上全国大会出場の月輪淳紹さん



栗山商工会議所の鶴川昌久会頭、山本秀一副会頭、小林米三郎副会頭、牧野明美専務理事

間(交差点)の改良拡幅工事が、既に4カ所完了し、残り5カ所も順次進められています。

今後も、期成会の皆さんとともに積極的な陳情要望活動を展開し、将来的な4車線化を含め、早期の事業完了を目指してまいります。

さて、今年も早いもので、残すところひと月となりましたが、一年を振り返りますと、長年の懸案でありました「栗山赤十字病院・新病院」が開院し、本町はもとより南々空知地域の医療拠点として、新たなスタートを切ったところであります。

また、新たな商店街地域カード「くりやまネイポジカード」の運用が始まるなど、町政課題の一つであります商店街の活性化に向けた取組もスタートしたところであります。

人口減少・少子高齢化の進行や地域経済の低迷など、非常に厳しい時代の転換期を迎える中、今後も、まちの将来像「みんなが元気なまち」の実現に向けて、まちの最上位計画「第7次総合計画」に掲げる施策・事業を着実に推進してまいります。

本年最後の町長コラムとなりました。

来年もまた、心新たに全力で町政を進めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

来たる令和8年が町民皆さんにとって、幸多き一年となりますよう、心からお祈り申し上げ、一年間のお礼の挨拶といたします。

少々早いですが、どうぞ良いお年をお迎えください。

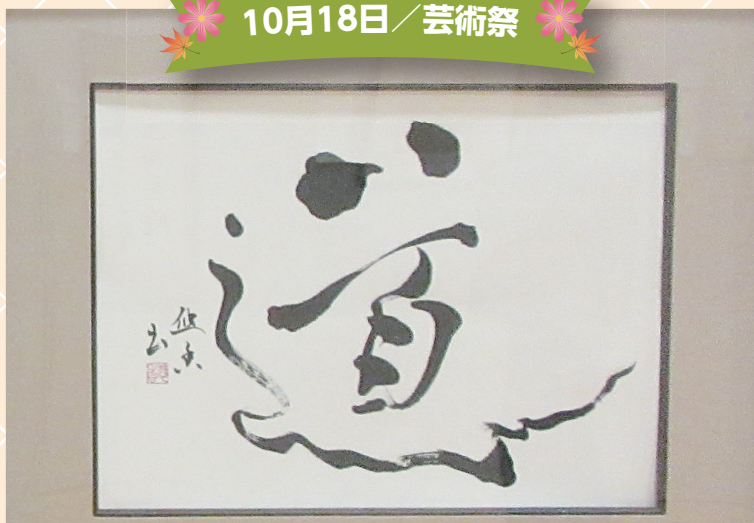
栗山町長 佐々木 学

【今月の主な動向】※変更の場合もあります。

12月3日(水)	民生委員改選に伴う委嘱状交付
12月4日(木)	道央廃棄物処理組合議会定例会
12月5日(金)	栗山地区警察官友の会優良警察官表彰 栗山商工会議所永年勤続表彰
12月9日(火)～12月12日(金)	議会定例会 12月定例会議
12月13日(土)～12月18日(木)	秋のまちづくり懇談会
12月17日(水)	北海道議会人口減少問題・地方分権改革等調査特別委員会意見交換会
12月18日(木)	栗山町農業再生協議会
12月19日(金)	介護人材確保包括連携協定(中標津町)
12月22日(月)	声の広報録音 消防功労叙勲伝達式 工業団地企業協議会忘年会
12月23日(火)	歳末特別警戒街頭パトロール
12月24日(水)	飲酒運転追放パトロール
12月25日(木)	第7回政策評価委員会
12月28日(日)	栗山消防団歳末特別警戒
12月30日(火)	仕事納め・職員訓示



10月18日／芸術祭



10月25日／音楽祭



11月3日／芸能祭



芸術の秋を彩る

10月～11月にかけて、カルチャープラザで芸術祭、音楽祭、芸能祭が開催されました。町民による生け花などの力作が数多く展示されたほか、ピアノや吹奏楽の演奏、さらには琴・詩吟・日本舞踊・フラダンスなど、日頃の練習の成果が存分に発揮され、多くの来場者を楽しませていました。

〔発行〕栗山町 〔編集〕総務課
〒069-1512 北海道夕張郡栗山町松風3丁目252番地
☎ 0123-72-1111 FAX 0123-72-3179

〔印刷〕山東印刷株式会社
☎ <https://www.town.kuriyama.hokkaido.jp/>
✉ kouhoubousai-g@town.kuriyama.hokkaido.jp

広報アンケート 町ホームページ



■「広報くりやま 2月号」の原稿締切は12月26日(金)まで
■提出先：総務課広報・防災グループ ☎ 73-7501(直通)

